

定例公安委員会開催概要

1 開催日

令和5(2023)年6月28日

2 開催内容

次の議題について、警察本部から説明・報告がなされ、決裁等が行われた。

■全体会議

【警務部議題】

○ 県議会6月定例会における公安委員会委員の再任に係る人事議案について

警察本部から、「7月2日で任期を満了される小野委員長の再任に係る人事議案が、6月30日の本会議に提案される予定である。議案の説明は、6月13日、議会招集日10日前に開催された議会運営委員会において副知事が行っており、また、議案に対する質疑は、6月22日、議会招集日前日に開催された議会運営委員会において、副知事と警務部長が答弁対応している。本議案については、6月30日の本会議に提案され、即日同意の採決が行われる予定である。なお、議会運営委員会における質疑答弁の状況についてであるが、斉藤信議員から質疑があり、「公安委員会の使命、目的、選任基準等」及び「小野委員の選任理由等」については、任命権者側の副知事が答弁している。県警に対しては、「供述調書改ざん事件、公用文書毀棄事案の公安委員会報告について」、「議事録への記載について」等の質疑があり、警務部長が答弁している。」旨の報告があった。

○ 警察あて苦情の受理・処理状況について（令和5年5月末現在）について

警察本部から、「警察あて苦情の受理・処理状況について、本年5月中の受理は3件で、内容は警察官等の言動に関するもの及びその他であった。5月中における処理は6件であった。」旨の報告があった。

《 委員発言 》

「地域によって、警察官に対する反応が異なる場合があると思う。例えば、小さな町で良く警察官を見かける地域であれば、巡回連絡等で「お変わりありませんか」と声をかけても反応は良いと思うが、なかなか頻繁に巡回連絡できない地域ではそうはいかない場合があると思う。アパートに一人暮らししている若い女性から聞いたことがあるが、警察官が1人で巡回連絡に来て、突然住所や年齢等の個人情報を知られると、このご時世、制服を着ていたとしても、本当に警察官なのだろうかと不安になることもあると思う。まずは聞き取る前に天気の話をしてみたり、チラシを配りながら、地域で発生している問題等の情報提供を試みる等、不安や緊張を和らげてあげられるよう配慮すると良いと思う。」

■個別会議

○ 運転免許課

免許取消等処分関係に係る意見の聴取結果等の説明、決裁

○ 総務課

公安委員会あて苦情の受理についての説明、決裁